

2重レンズ式フェースシールド (しゃ光面)

No.1190

じかかぶり
直被型

No.1195-S

ミゾなしヘルメット取付用

No.1195-OK

ミゾ付きヘルメット取付用

明日の安全をひらく

【発売元】 株式会社トヨセフディー

兵庫県三木市別所町巴21-1 三木工場公園

URL: <http://www.toyo-safety.co.jp>

消費者相談室 TEL.0794-83-0155

東洋物産工業株式会社

- この度は当社製2重レンズ式フェースシールドをお買い上げ頂き、お礼申し上げます。
2重レンズ式フェースシールドを使用する前にこの説明書を最後まで読んで頂き、充分ご理解の上使用して下さい。

【この説明書は読んだあとも大切に保管して下さい。】

- 疑問や不明な点がございましたら、下記の当社消費者相談室までご連絡下さい。

- この説明書を紛失した場合も同室までご請求下さい。

取扱説明書

【用途】

溶接作業、炉前作業等で発する有害光線等からの顔面保護。

【性能】

レンズ(大):しゃ光度#3(標準),カバーレンズ:しゃ光度#8(標準)

※主にガス溶接,電気溶接,炉前作業用。カバーレンズと併用した場合しゃ光度#10(標準)



警告

溶接作業で、しゃ光度の使用範囲を超えた作業現場では絶対に使用しないで下さい。
フェースシールドを使用中、眼に異常を感じた時は直ちに使用を中止して下さい。



注意

このフェースシールドは、溶接作業時に発する有害光線等から顔面を保護するために使用するものですが、絶対的に安全性を保障するものではありません。使用にあたっては、最大限の注意を払い常に安全な作業に努めて下さい。

- ①炉前作業で発生する有害光線から顔面を保護することはできますが、高温によるレンズ等の変形に注意して下さい。

※用途に合ったしゃ光度のレンズを使用して下さい。

- ②スポーツ,レジャー,ゲーム,レーザー光線等の用途には絶対に使用しないで下さい。
- ③レンズにひび割れ,かけ,変形等がある場合は新しい製品と交換して下さい。
- ④改造,修理,加工等は事故の原因となり大変危険です。絶対にしないで下さい。
- ⑤レンズにシンナー等の溶剤が付着した場合は衝撃強度が低下すると考えられるので、飛来物のある作業には絶対に使用しないで下さい。

【使用前点検】

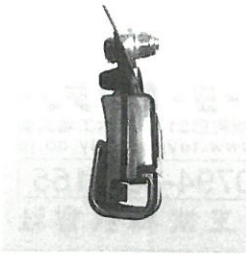
- ①レンズにキズ,亀裂,破損がないか、また他の部品に変形が生じていないかどうか、使用前に必ず点検して下さい。
- ②使用ごとに、各部品が緩みなく組み立てられていることを確認してからご使用下さい。

【使用方法】

フェースシールドを使用するときは、フェースシールドがずり落ちないように取付けて使用して下さい。

No.1195-OK

ミゾ付きヘルメット取付用

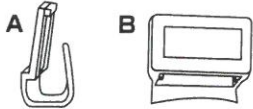


ヘルメット取付部分



ヘルメットに取付けた状態

【部品名】

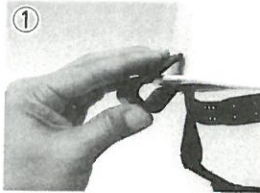


【挿入例】

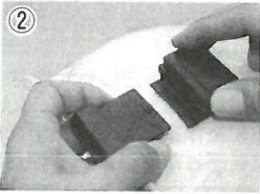


【取付け方法】

①ヘルメットの側面にAの長い方をヘルメットの外側に、短い方をヘルメットの内側になる様に強く押し、はめ込んで下さい。



②Bを四角い枠のある方を外側にし、出っ張りのある方を下向きにし、Aの差込部を持ち上げて四角い筒状部品の外側の差込口にしっかりと確実に差し込んで下さい。



※ヘルメットの形状によっては、押音がしない場合がありますが、当社指定の防災面等を差し込むと確実に固定できます。

- ③反対側の側面も同様にして取り付けて下さい。
- ④取り付け位置を防災面等に合わせて下さい。
- ⑤防災面等を差し込んで下さい。

【手入れ】

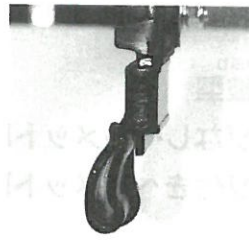
- ①ゴミ、ホコリ、鉄粉等が付着した場合は、まず付着物を払った後、柔らかい布（紙）で軽く拭き取って下さい。
- ②汚れた手袋、タオル、布等で拭くとキズが付くことがあります。
- ③油類等でレンズ、カバーレンズが汚れた場合は、中性洗剤を含んだ水又はぬるま湯で洗浄して下さい。

【保管】

- ①使用後は、レンズ、カバーレンズを直接他のものに接触させないように柔らかい袋等に入れて下さい。
- ②高温になることが予測される場所に放置しないで下さい。（車内、炉前等）
- ③フェイスシールドの上に重い物を置かないで下さい。

No.1195-S

ミゾなしヘルメット取付用



ヘルメット取付部分

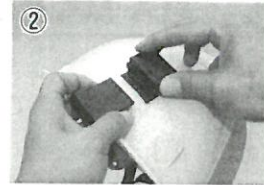


ヘルメットに取付けた状態

【取外し方法】

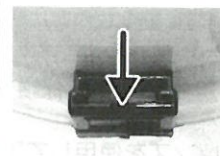
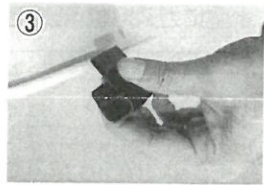
①まず、防災面等を取り外して下さい。

※防災面等の差し込み部を、ヘルメットに押しつけながらすべらせて引き抜きます。



②Bを引き抜いて下さい。

③Aをヘルメットから引き抜いて下さい。



※固い場合は上から見て小さな四角い穴にマイナスドライバーの先を入れて少し広げながら引き抜いて下さい。

※ドライバーを使用する場合は、けがをしないように充分注意して下さい。

株式会社 トヨタセフティ

19.11.06



ACF-④